

# 連携室だより

## 研修会開催しました

2020年2月20日、在宅医療提供体制充実支援事業「地域医療構想における医療機能再編 在宅医療の重要性と各機関の役割～在宅医療多職種連携への再認識～」と題して、長岡秀和氏（川原経営総合センター医療コンサルティング部副部長）を講師に迎え、研修会を開催しました。

診療所の先生、看護師、ケアマネジャー、医療機関や介護施設のスタッフの方など多くのご参加いただきありがとうございました。



今回の研修会では、在宅医療の提供体制について山口県における具体的な数値目標（訪問診療を行なう診療所・病院数、在宅療養後方支援病院数、訪問看護ステーション数など）の解説、診療報酬改定における在宅医療の位置づけなどの講義を受けました。

その後、「在宅医療を成功させるためには？」をテーマにして、①「患者・利用者ニーズへの対応」、②「関係機関との連携」、③「在宅医療、看護の提供体制」、④「安心、信頼できる関係」、⑤「制度理解への教育と情報の提供」の①～⑤の優先順位を考えるグループワークを行ないました。①～⑤についてはすべてが1位になり得ますが、まずは研修会に参加された方がそれぞれの立場で、在宅医療を成功させるために大切なことは？という点に着目し、個人ごとに優先順位をつけ、グループ内で優先順位を決定する話し合いを行ないました。

診療所の先生、看護師、介護支援専門員、医療機関や介護施設のスタッフなどそれぞれの立場で優先順位が違い、興味深い結果となりました。また、それぞれの意見をグループでまとめ、意見を一致させること（コンセンサス）についての勉強も行なうことができ、今後のカンファレンスやサービス担当者会議などの方法、進行の参考になりました。



### 〈参考〉

上記①～⑤について在宅医療に関わる機関関係者（医師、看護師、介護福祉士、介護支援専門員、PT、OT、SW、行政担当、民生委員等）150人に同じ質問をした結果の平均値は、①②③④⑤の順番になったそうです。

## 新登録医のご紹介

大野 雅則 先生（大野整形外科リウマチ科）

河野 吉浩 先生（山口大野内科消化器内科）

相川 文仁 先生（相川医院）（登録番号順）

新たに開放型病床の登録医になっていただきました。

現在、54医療機関、登録医師59名で、開放型病床6床を運営しています。

# ゴールデンウィークのお知らせ

ゴールデンウィークの診療予定です。  
 なお、急患の方は、この限りではありません。

年月	日	曜	午前	午後
4月	28	火	診療	
	29	水	休診	
	30	木	診療	



年月	日	曜	午前	午後
5月	1	金	診療	
	2	土	診療	休診
	3	日	休診	
	4	月	休診	
	5	火	休診	
	6	水	休診	
	7	木	診療	

## 曙会理念

地域の皆様の保健・医療・福祉のために貢献し、皆様に信頼され、地域とともに発展する組織をめざします。

## 佐々木外科病院理念

1. 消化器疾患を中心に、がん・外傷・整形外科領域の外科系専門病院として地域医療に貢献します。
2. 患者様から信頼される良質な医療を提供します。
3. 患者様の「病気」だけにとらわれず、「人」としてふれあう「やさしい医療」を実践します。

## 佐々木外科病院基本方針

1. 急性期病院として、急病にはいつでも（365日・24時間）受診できる病院を実現します。
2. 良質な医療の提供のため、医療設備の充実を図るとともに、より高い知識と技能を修得します。
3. 職員は相互に協力してチーム医療を行い、患者サービスの向上に努めます。
4. 患者様に必要かつ最適な医療が受けられることを第一に考え、患者様を中心とした地域医療機関との連携を行います。

## 地域医療連携室

【受付時間（祝祭日を除きます）】

月・火・木・金曜日 8:30~17:30  
 水曜日・土曜日 8:30~12:30

【担 当】

MSW 武重 亮（社会福祉士・介護支援専門員）  
 MSW 永久 法子（社会福祉士・介護支援専門員）  
 MSW 日野 麻樹（社会福祉士・介護支援専門員）  
 MSW 馬籠 沙季（社会福祉士）  
 看護師 國廣 朝子（看護師）

【連絡先】

〒753-0076 山口市泉都町9番13号  
 TEL 083-923-8817（直通）  
 FAX 083-923-8833（直通）  
 e-mail renkei@sasaki-geka.jp  
 URL http://sasaki-geka.jp/



地域医療連携室にて、診察、入院や検査（MRI・CT等）の予約を受け付けています。  
 電話またはFAXにてご連絡ください。



地域医療  
 連携室